

地震発生後の生活をイメージしよう！

例えば真冬の午前中、埼玉県で震度6弱の地震が発生！その時、皆さんの自宅でどんなことが起こるのか、すぐにイメージできますか？

起こった季節、時間、いる場所など、その時の状況によって起こることは様々です。下の一例を参考に地震発生後の生活を事前にイメージし、家族みんなで話し合いましょう。

真冬の
朝9時

震度6弱の
地震が発生

[ライフライン
復旧予想]

電気：6日目

電話：14日目

上下水道：30日目

ガス：55日目

朝

昼

夜

大地震後
1日目に
起こること

有効な
防災グッズ

家族が無事が
確認したい

連絡が
つかない…



⇒ 裏表紙

のどが渴いた

水が出ない…



⇒ P1

お腹が空いた

冷蔵庫が使えない…
ガスが止まり調理できない…



⇒ P2、P3、P4、P5、P6

トイレに行きたい

流せない…



⇒ P3、P5、P7

寒い

暖房がつかない…



⇒ P3、P4、P5

暗い

灯りがつかない…



⇒ P8

お風呂に
入りたい

水・ガスが
使えない…



⇒ P9

歯みがき
したい

水が出ない…



⇒ P10

電気・水道・ガス等が復旧するまで続く

*台風などの雨や風は事前に予測できるので、風水害が発生する前に避難することができます。避難に備えた行動をあらかじめ決めたものがマイタイムラインです。一人ひとりで、家族でそれぞれのマイタイムラインを作成し風水害から身を守りましょう。▶ <http://www.pref.saitama.lg.jp/a0402/903-20091203-31.html>